

4-3 上位計画での東葉高速線の位置付け

上位計画での東葉高速線の位置付けは、沿線各市の将来動向を踏まえると、次のように考えられる。

- 駅へのアクセスのための道路網の整備、バス網の再編成を図り、コミュニティバスの運行も検討する。
- バスとの連絡、タクシーや一般車両との連絡、自転車や歩行者との連絡等、各鉄道駅の性格に応じ、駅前広場の整備や駐車場、駐輪場の確保、歩行空間の確保等、交通結節点機能の強化を図る。
- お年寄りや障害をもつ方々が安心して安全に駅を利用できるように、エスカレータ整備等を含むバリアフリー整備を促進する。